



# 茶の香だより

発行：平成26年12月8日

発行元：武蔵村山市立第五中学校  
学校運営協議会 学習部

より良い学校づくりを目指して、学校と保護者そして地域の方々が一体となって活動していく為、コミュニティ・スクールがスタートしました。スタートして8ヶ月、まずは皆様に活動の内容を知っていただくことを主として、学習部は「茶の香だより」を発行しております。一步一步の歩みをお便りを通して皆様にお伝えしながら、活動を御理解していただき、今後はいろいろな活動に参画していただきたいと思っております。何よりも主役は五中生、子供たちです。学校生活がより良い時となるよう、よろしくお願ひいたします。

(学習部部长 田中比佐子)

今回は、地域連携部、生活部の活動を御紹介します。

## 地域連携部（地域連携行事・ボランティア活動）

地域連携部の活動の1つにボランティア活動があります。

「ボランティア活動」とは、人の出会いや自分自身を成長させるもの、自分の世界を広げることができる活動、自らの意思で人の役に立つ行いをする事、と定義付けされています。

ボランティア活動に参加するのは人それぞれいろいろな考えや思いがあると思いますが、生徒たちには机上の知識だけでなく、ボランティアを通して課題を見付け解決していく力や最後までやり遂げる力を身に付け、地域や人と人とのつながりの入り口にしてほしいと思っています。

例年、二小・八小・十小の夏祭り、二小地区自治会の夏祭り、青少対二・八・十地区合同による、みかん狩り・ハイキングに五中生がボランティアとして参加しています。さらに今年は、十地区青少対による夏休みのラジオ体操、いずみ幼稚園のいずみフェスタ、中原自治会サマーフェスティバルからのボランティア募集もありました。各団体の皆様からボランティアに参加してくれた生徒たちはとても一生懸命やってくれたと、お褒めの言葉を多数いただきました。

ボランティア活動を通して生徒たちは、地域の方々、校区の児童や園児たちとふれあうことの大切さを学んだり、自己有用感の高まりを実感したり様々な成果がみられます。一方でボランティアの募集人数には制限があり、応募した生徒全員が参加できないという課題があるのも事実です。今後はこのことを踏まえつつ、ボランティア活動をさらに広げていきたいと考えておりますので、地域の皆様の御協力をお願いいたします。



地域連携部部长 齋藤早苗

## 生活部（生活・健康安全・学習環境・環境整備）



五中コミュニティ・スクール生活部は、PTA会長・自治会役員・元青少対委員長・西部地区おやじの会役員・五中の先生方で構成されており、現在7名で活動しております。

主な活動内容は、「第五中学校校庭 芝生の管理」、「第五中学校区の防犯パトロール」です。「校庭芝生の管理」は第五中学校のPTA役員と先生方、そして生活部委員で協力し合い、5月～10月末まで毎週1回芝刈り等、管理運営を行ってまいりました。

次に「防犯パトロール」ですが、今年度4月以降、当コミュニティ・スクールの前身にあたる「五中校区教育推進協議会」からその運営を引き継ぐ形で活動を行ってまいりました。五中校区の子供たちにかかわりのある団体(二小・八小・十小PTA、二・八・十地区青少対・おやじの会)の協力をいただきながら、五中校区、いわゆる二・八・十小通学エリア、特に公園や不審者情報のあった場所等を重点的にパトロールを行ってまいりました。4月以降は毎月1回のペースで行っており、約150名の方に参加いただきました。

今後とも五中の生徒たち、そして五中地域の健全な環境作りの為に微力ではありますが、お手伝い出来たらと思っております。

生活部部长 加園一茂

最後に**学習部**の最近の活動をお知らせいたします。

学習部では新しい活動として、3年生進路面接の面接官を五中校区の保護司の皆様にご協力いただき12月2日(火)～9日(火)まで行うこととなりました。担当していただく保護司の皆様にご出席いただき、11月27日(木)の説明会では生徒さん2名と松本先生による模擬面接を実際に行っていただきました。



保護司の皆様への模擬面接の様子

説明会に参加してくださいました生徒さん2名の模試面接の態度はとても立派でした。面接を受ける生徒さんはもちろんですが、面接官を担当していただく保護司の皆様も初めての経験ですので、お互いとても良い緊張感をもった面接になると思います。

### (編集後記)

今回は地域連携部と生活部の活動の一つを具体的に報告していただきました。また、機会がありましたら、皆さんに御報告させていただきます。